

販売名：東洋ハイボンド S

【禁忌・禁止】

- 1) 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者に使用しないこと。
- 2) 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。



該当規格：

JIS T 6118「歯科メタルセラミック修復用貴金属材料」タイプ 3

*成分・分量：

成分	分量
金	52.0%
プラチナ	0.98%
パラジウム	27.7%
銀	16.7%
ルテニウム	0.1%
イリジウム	0.02%
その他	Sn In Cu

物理的性質

耐力	360MPa
伸び	17%
密度	13.7g/cm ³
液相点	1220℃
固相点	1140℃
熱膨張係数	14.7×10 ⁻⁶ /K ⁻¹
ヤング率	130Gpa

【使用目的又は効果】

金又は白金族元素を 35%以上、又は金、白金族元素の合計が 35%以上を含有する鑄造用合金。歯科メタルセラミック修復物、補綴物、装置の修復に用いる。

- (1) 使用目的、用途
歯科陶材焼付用に用いる。

【使用方法等】

- (1) 鑄造
 - ① スプレー線は 2.5mm～3.0mm（トーヨースブルーワックス R25, 30）を使用します。切端部にはベントを付けて下さい。
 - ② 埋没材は磷酸塩系埋没材（トヨベスト等）を使用します
 - ③ リング焼却温度は 850℃で 30 分間保留の後、鑄造を行います。
 - ④ 金属の熔解には酸素又は高周波鑄造機を用いて短時間に熔解し、金属の表面が輝き回転を始めたなら、速やかに鑄造を完了させます。
 - ⑤ 鑄造後はリングをそのまま放冷して下さい。
 - ⑥ オーバーヒートはガス吸収による鑄造巣の原因となるのでご注意ください。
- (2) 鑢着
 - ① 前鑢着には液相点が 1050～1100℃の前鑢材を通法に従って使用します。
 - ② 後鑢着には金合金鑢（1 6 K 鑢等）を通法に従って使用します。
- (3) 洗浄
鑄造体は修正を行った後、蒸留水又はクリーナーにて 5～10 分間洗浄します。フッ酸での洗浄は接着性を低下させるので避けて下さい。

- (4) 熱処理（ガス抜き）

- ① 使用する陶材よりも 20℃程高温まで鑄造体をファーンネスで加熱し、15 分間保留し、ガス抜きし、室温になるまで放冷します。
- ② 鑄造体の表面には酸化膜ができます。
- ③ これで陶材焼付用メタルフレームの前処理はすべて完了します。

- (5) 陶材築盛・焼成

歯科メタルセラミック修復用陶材を使用して、通法に従い築盛・焼成します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本合金などのパラジウムを含む合金は熔解中、空気中の水素を吸収するので短時間強熱で熔解を行って下さい。
- (2) 大気中焼成等で多発する金属の黄色又は紫色の着色の予防として、マージン部はオペークを通法よりやや厚めに塗って下さい。ボンディングエージェントやカラーパウダーの使用も効果があります。又、黒鉛台を焼成皿の下に敷くのも一法です。
- (3) 本合金を再溶解する場合には、弊社ボンドクリーナーで陶材を除去し、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
- (4) カーボンルツボ、割り箸等の木片を使用しないで下さい。
- (5) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】

- (1) 使用注意
 - ① 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者及び術者は、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。（本合金にはニッケル、カドミウム、ベリリウムを含みません。）
 - ② 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - ③ 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ④ 鑄造作業中は防護めがね、防護服、防護手袋等の防護具を着用すること
 - ⑤ 他の合金と混溶しないこと。

- (2) 重要な基本的注意

・禁忌・禁止の記載に関連する必要な記載を行うこと。

- (3) 不具合・有害事象

その他の有害事象
・掌蹼膿疱、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ・本材は適切に保管・管理すること。

包装

質量：10 g

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社 東洋化学研究所
製造元：同
住所：〒173-0004 東京都板橋区板橋 4-25-12
電話番号：03-3962-8811
ファックス：03-3961-1859